

令和5年度 第4回福岡県循環器病対策推進協議会 議事録（案）

- 1 日 時 令和6年2月2日（金）18：00～19：00
- 2 場 所 県庁行政棟地下1階 2号会議室
- 3 出席者 福岡県循環器病対策推進協議会委員 （現地）9名
（Web）4名
オブザーバー 北九州市保健福祉局健康推進課 1名
事務局 福岡県健康増進課 5名（課長、参事、課長補佐、係長、担当）

4 会議記録

（1）第2期福岡県循環器病対策推進計画素案に対する意見及び対応案について

資料1、2を用いて事務局から説明（赤字：前回会議からの修正箇所）し、委員の意見を求めた。

（主な意見）

- P13「80歳で20本以上の自分の歯を有する者」という表記があるが、人生100年時代と言われる中で、90歳以上の歯の本数を目標で示すなどの工夫はできないか。

⇒歯科疾患実態調査では、80歳時点の歯の本数の推計が示されており、90歳以上の推計は示されていないため、第2期計画で目標を示すことは難しい。

- P13「40歳以上で自分の歯が19本以下の者の割合」は2016年度と比較して増加しているとあるが、文章の意味が分かりにくいので、表現を工夫できないか。

⇒分かりやすい表現となるように工夫する。（事務局）

- P13 40歳で歯周炎を有する者の割合は改善傾向にあると記載がある一方で、40歳以上で自分の歯が19本以下の者の割合が増えているとの記載もあり、相反することが記載されているが、併記する意味があるのか。

⇒ご指摘のとおり相反することが記載されており、言いたいことが分かりにくいと考えられるので、一方を削除するかどうか検討したい。（事務局）

- P20 「脳卒中や心不全の患者とその家族への情報提供」について、患者会でも取組を実施しているが、周知等が難しいため、県に協力してもらえないか。

⇒ぜひ情報共有いただき、多くの方に参加してもらえるようにしたい。（事務局）

⇒福岡県循環器病総合支援センターとして協力したい。（岡田委員）

(2) 第2期福岡県循環器病対策推進計画の参考資料案について

資料3を用いて事務局から説明(赤字:前回計画からの更新箇所)し、委員の意見を求めた。

(主な意見)

- P3,4 治療と仕事の両立支援に関するデータはまだないが、来年度に実態調査を実施予定である。今後、データがとれるようになれば、ロジックモデルに追加されることになると思われる。
- P3 理学療法士の項目が理学療養士となっているので、修正してもらいたい。

⇒修正する。(事務局)

(3) 今後のスケジュール

- ・ 今回いただいた意見をもとに修正した計画案を一宮会長に確認いただき、3月中に計画を策定する。